サポート情報記事

RSS Reader: よくあるご質問

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

全般 4

フィードとソース 4

アイテムと表示 5

Microsoft Teams 6

アクセス許可、セキュリティ、データ 6

ライセンス 7

用語 8

全般

Reader とは何ですか? 1 つ以上の RSS フィードのアイテムを、モダン **SharePoint Online** ページまたは **Microsoft Teams** に表示する Vitextra の **SharePoint** Framework Web パーツです。アイテムは 1 つの一覧に統合され、ソース タブ、分類フィルター、検索、3 つのレイアウト、自動更新を備えています。概要: KB10366. RSS Reader. ソリューションの概要。

モダン SharePoint に RSS Web パーツがないのはなぜですか? モダン SharePoint には組み込みの RSS Web パーツがありません。クラシックの **RSS ビューアー**はクラシック ページ専用です。代替手段については、KB10368. モダン SharePoint Online の RSS: 組み込みの Web パーツがない理由と代わりに使えるものを参照してください。

SharePoint Server やクラシック ページで動作しますか? いいえ。RSS Reader は、SharePoint Online のモダン ページと Microsoft Teams 向けです。

フィードとソース

どのフィード形式に対応していますか? RSS と Atom、および一般的な拡張要素 (Media RSS のイメージ、Dublin Core の作成者、iTunes のポッドキャスト アートワーク、分類) です。

1 つの Web パーツに何個のフィードを表示できますか? 固定の上限はありません。すべてのフィードは読み込みと更新のたびにダウンロードされるため、Web パーツあたり 3 ～ 6 個が実用的な範囲です。それ以上は、複数の Web パーツを使用してください。

イントラネットのフィードや VPN の背後にあるフィードを表示できますか? いいえ。フィードは Vitextra フィード サービスがインターネットからダウンロードするため、フィードは公開されていて到達可能である必要があります。社内のコンテンツは、SharePoint ニュースとして発行するか、**Power Automate** でリストにコピーしてください。

ログインが必要なフィードや、アドレスに個人用トークンを含むフィードを表示できますか? サービスには、対話型サインインやフィードの認証情報を設定する機能はありません。個人用トークンをアドレスに含めないでください。そのアドレスは、サービスとページを閲覧できるすべてのユーザーに共有されます。

追加したソースが表示されません。なぜですか? ソースにアクセスできない、アドレスが有効なフィードを指していない、またはフィードにアイテムがない可能性があります。アイテムのないソースはソース　　タブに表示されません。参照: KB10373. RSS フィードが読み込まれないのはなぜですか? RSS Reader のトラブルシューティング.

Web サイトのフィード アドレスはどこで見つかりますか? RSS アイコン、または「RSS」/「Feed」のリンクを探してください。通常はフッターにあります。多くのサイトでは、サイトのアドレスの後に `/feed`、`/rss`、`/rss.xml` を付けたものも使われています。正しいアドレスは、ブラウザーで開くと XML を返します。

アイテムと表示

アイテムはどのくらいの頻度で更新されますか?　ページの読み込みごとに更新され、**自動更新**がオンの場合はページが開いている間 1 ～ 7 分ごとに更新されます。保存から 30 分以内のキャッシュは、新しいアイテムの読み込み中に再利用されます。これは削除期限ではありません。KB10371. RSS Reader のフィード ソース、並べ替え、自動更新、キャッシュ。

表示されるアイテムの数は? 表示するアイテム数の値 (1 ～ 40) までで、読者のソース、分類、検索のフィルターの後に適用されます。

どのレイアウトがありますか? コンパクト (アイテムごとに 1 行)、ニュースレター (サムネイル、タイトル、説明、タグ、日付、作成者)、カード (大きなイメージ付きのタイル) です。KB10370. RSS Reader のレイアウト: コンパクト、ニュースレター、カードを参照してください。

イメージはどこから取得されますか? フィード アイテムからです。Media RSS 要素、ポッドキャストのアートワーク、または説明内の最初の画像です。フィードに画像のないアイテムは画像なしで表示されます。フィードと画像の両方に HTTPS アドレスを使用してください。ブラウザーは HTTP の画像要求を HTTPS に変更するか、ブロックする場合があります。確実に表示するには、画像の HTTPS アドレスを直接使用してください。

読者は一覧を絞り込めますか?　はい。編集者がコントロールをオンにしている場合、ソース タブ (**フィルター**)、クリックできる分類タグ (**分類**)、**検索ボックス** が利用できます。フィルターは読み込まれたアイテムに対して動作し、他の読者の表示を変えることはありません。ガイド: KB10369. RSS Reader: エンド ユーザー向け

クイック ガイド。

アイテムをソース別に並べ替えられますか? はい。**並べ替え順序** では、*新しい順*、*古い順*、*ソース別* (フィードごとにグループ化し、各グループ内では新しい順) を選択できます。

一部のタイトルが淡く表示されるのはなぜですか? それらの記事は、このブラウザーで既に開かれています。Web パーツはブラウザーの訪問済みリンクの記憶を使用しており、誰が何を読んだかを記録することはありません。

Web パーツに記事の全文は表示されますか? いいえ。タイトル、フィードの説明、日付、作成者、画像が表示されます。タイトルは発行元のサイトの記事全文へのリンクで、新しいタブで開きます。

サイトのテーマやダーク モードに従いますか? はい。色、セクションの背景、サイトのフォント、**全幅セクション**、Teams のライト テーマとダーク テーマに従います。

Microsoft Teams

Teams で RSS Reader を使用できますか? はい。チャネルのタブ (独自のフィード付き) として、また左側のレールの個人用アプリ (組織全体で 1 つの構成) として使用できます。セットアップ: KB10372. Microsoft Teams に RSS Reader を追加する方法。

個人用アプリにサンプル フィードが表示されるのはなぜですか? 個人用アプリの保存済み構成がないか、読み込めなかった可能性があります。ページ上で Web パーツを構成し、**個人用アプリ (Microsoft Teams)** グループの**設定の保存**をクリックしてください。

個人用アプリで、各ユーザーが自分のフィードを選べますか? いいえ。個人用アプリは、管理者がテナントに対して保存した構成を使用します。ユーザーはその中でソースを切り替え、絞り込み、検索します。

アクセス許可、セキュリティ、データ

パッケージはどのアクセス許可を要求しますか? 何も要求しません。**API アクセス** ページには何も表示されず、Web パーツは SharePoint や **Microsoft Graph** から何も読み取りません。

Vitextra には何が送信されますか? 構成されたフィードのアドレスと、すべての Vitextra Web パーツに共通の技術的な識別子 (テナント ID、ユーザーのオブジェクト ID、サイトのアドレス、製品とバージョン) が、フィード サービス、ライセンス確認、使用状況テレメトリのために送信されます。お客様のテナントのコンテンツは送信されません。詳細: KB10374. RSS Reader のプライバシーとセキュリティ: フィードの読み込み方法と送信される情報。

フィードの HTML は安全ですか? Web パーツはフィードの HTML をページに挿入せず、説明をプレーン テキストで表示します。画像やリンクは外部の発行元を参照します。画像フィルターは、すべてのトラッキングを防ぐ機能ではありません。詳細は KB10374 を参照してください。

何がどこに保存されますか? 構成はページ上の **Web パーツ** プロパティにあります。Teams 個人用アプリの構成は、お客様のテナント用に Vitextra のサービスに保存されます。保存から 30 分以内のキャッシュは、新しいアイテムの読み込み中に再利用されます。これは削除期限ではありません。

ファイアウォールで許可する必要があるホストは? `vitextra.com`、`static.vitextra.com`、`vitextra-storage.azureedge.net`、およびイメージのための発行元のホストです。

ライセンス

試用版はありますか? はい。全機能を 14 日間利用でき、テナントで Web パーツが初めて使用されたときに自動的に開始されます。その後、サブスクリプションが割り当てられるまで、Web パーツにはライセンス メッセージが表示されます。KB10364. Vitextra の試用期間またはサブスクリプションが終了するとどうなるかを参照してください。

RSS Reader はどのようにライセンスされますか? Microsoft 365 テナントごとで、ユーザー、サイト、ページ、フィードの数にかかわらず、SharePoint Online と Microsoft Teams をまとめてカバーします。購入と有効化: KB10206. Vitextra のライセンスとアカウント: ライセンスの購入と有効化。

バージョンとライセンスの状態はどこで確認できますか? プロパティ ウィンドウの一番下にある**バージョン情報**グループで、製品バージョン、状態 (*試用版*、*アクティブ*、*期限切れ*)、テナント ID を確認できます。

用語

Microsoft 365
Microsoft 365 は、Word、Excel、PowerPoint、Outlook などの生産性アプリと、SharePoint、OneDrive、Teams、Exchange Online などのクラウド サービスを、高度なセキュリティおよびデバイス管理と組み合わせた、クラウドベースのサブスクリプション サービスです。

Microsoft Graph
Microsoft Graph は、Microsoft Entra ID (旧称 Azure Active Directory) と OAuth 2.0 で保護された REST API です。SharePoint、Outlook、OneDrive、Teams など、Microsoft 365 のデータやサービスにアクセスするための単一のエンドポイントを提供します。

Microsoft Teams
Microsoft Teams は、オンライン会議、ライブ イベント、ドキュメント共有の機能を備えた、ビジネス コミュニケーション向けのチャット ベースのコラボレーション プラットフォームです。

Power Automate
Microsoft Power Automate は、ユーザーがアプリケーションとサービス間の自動化されたワークフローを作成できる、クラウドベースのサービスです。高度なコーディングの知識がなくても、データ収集、通知、承認などの反復的なタスクやプロセスを自動化できます。

SharePoint
SharePoint は、コンテンツ管理、ドキュメント管理、ワークフロー アプリケーション、検索、その他のツールを提供する Web ベースのコラボレーション プラットフォームで、従業員やチームが共同で作業できるようにします。SharePoint は、共有情報を保存、整理、アクセスするための安全な場所でもあります。

SharePoint Online
SharePoint のクラウド版で、Microsoft 365 内の Web ベースのコラボレーション プラットフォームです。組織のデジタル情報、コンテンツ、ナレッジを保存、共有、管理するための幅広い機能を提供します。

用語

Web パーツ

Web パーツは、SharePoint ページに配置される機能やコンテンツの主要な構成要素です。Web パーツの中には、Web パーツの構成や外観の変更など、カスタマイズをサポートするものがあります。

サイト

SharePoint サイトは、SharePoint プラットフォーム内の情報のコンテナーです。サイトには通常、ドキュメント ライブラリ、リスト、予定表、ディスカッション ボード、ワークフローなどの機能があり、チーム内または部門間でのコラボレーション、コミュニケーション、ドキュメント管理を促進します。サイトは、組織の特定のニーズやワークフローに合わせてカスタマイズおよび構成できます。

テナント

Microsoft 365 テナントは、Microsoft 365 サービスの専用インスタンスです。テナントには、ユーザーやドメイン (Microsoft Entra ID)、構成、サブスクリプション、サービスなど、組織の情報が保持されます。組織は、Microsoft 365 サービスにサインアップすることでテナントを受け取ります。

全幅セクション

SharePoint Online の全幅セクションは、コンテンツをページの全幅に広げて表示できるレイアウト オプションです。画像や動画などの要素を、より没入感があり視覚的にインパクトのある形で表示できます。